

囲碁入門講座通信 令和3年 第28号

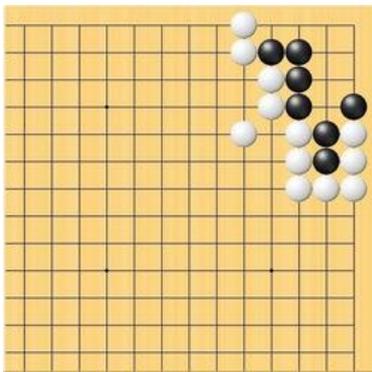


報告:有楽斎

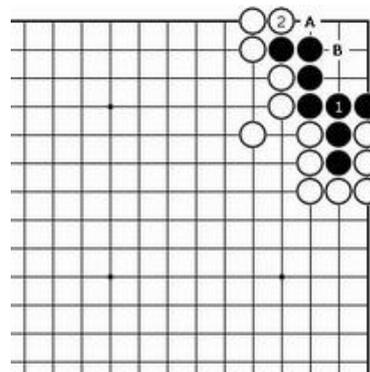
毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの密」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しいところですが、**現在休局中**です。(棋士名は碁に因んだ名をニックネームとして表記しています)

今号も、入門者用に詰碁の練習問題を少々ご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠) **死活や戦いに強くなるために欠かせない詰碁** (好評?連載中)

詰碁問題4 黒番 生きてください。

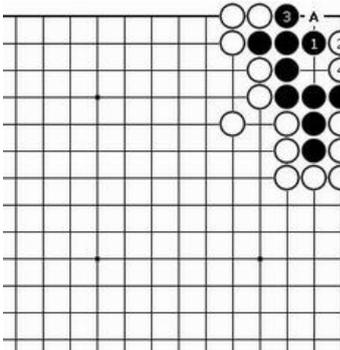


ヒント
アタリになっている黒2子をツグのは、白2と出られて失敗。黒Aには白Bで死にます。



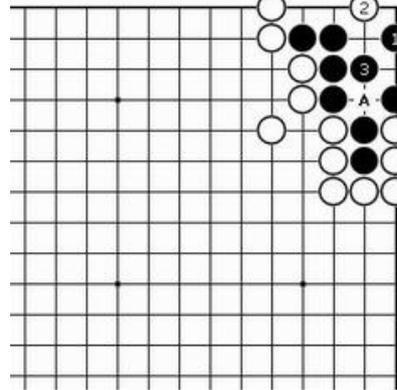
問題4 正解と解説

問題4 失敗図(続き)



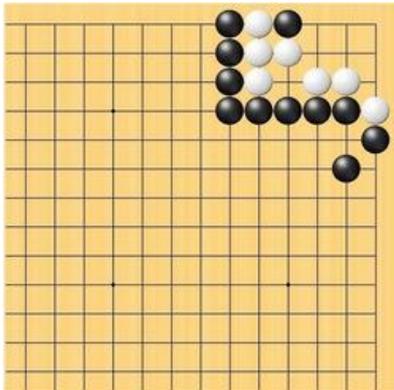
右上の失敗図の続きです。黒1には白2が急所。次いで黒3には白4で、黒はAの右に打ってコウにするしかありません。また、黒3で黒4には白A。ダメ詰まりで黒3に打てないので、黒は死んでしまいます。

問題4 正解図

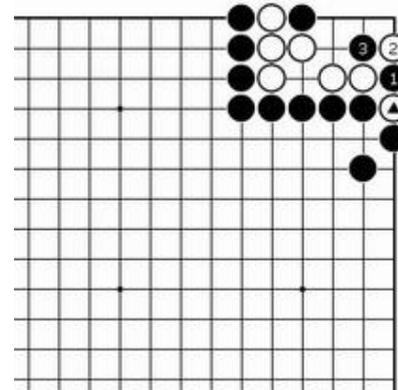


Aのアタリをつがずに黒1が正解。白は2と眼形の急所に打つしかありませんが、黒3と打つのがうまい手で、白Aの2子取りにはAの下に取り返せますから、生きています。

詰碁問題5 黒番 白を取ってください。



ヒント
黒1と白石△を取るのは、白2にオサエられ、黒3とコウにするしかありません。コウでは失敗。



正解は次号で 問題は、囲碁上達法(詰碁)より引用しました。次号は3月20日発行予定です